

赤木幸仁

あかぎひひと

**想い重なる
景色(ながさき)を
あなたと見たい。**

長崎市長選は

早かつたのでは?

何度も言われた言葉。

54,995人の方に

思いを託して頂きましたが、

結果はその通り。

赤木幸仁の力が足りませんでした。

しかし、私が変えたかったのは

そんな挑戦すら諦める長崎の現状です。

私は長崎のために挑戦したと

胸を張って言えます。

ですが、それで終わってはいけません。

倒れたからこそ見える景色があります。

民間だからこそできること。

その後も挑戦を続けてきました。

赤木幸仁は

さらに強くなつて立ち上がります。

長崎で事を動かしていきます。

長崎だから諦めるのではなく

口だけではなく行動で。

長崎で事を動かしていきます。
長崎だから諦めるのではなく
長崎だからこそ夢が叶う街にしていく。

教育・育児



国際・平和



起業・継承



一緒につくりましょ、長崎に新しい景色を。

観光・文化



医療・福祉



覚悟・情熱



先進事例を参考に「長崎子育てモデル」を構築し、負担軽減と男性の育休促進で「子どもを中心社会」と公教育の底上げを目指す。

被爆の実相を次世代へ継承し世界に発信。国際平和都市として、人・モノ・情報の交流を促進し、世界に開かれた街を目指す。

予防・先端医療を推進し健康で安心な長崎を実現。医療福祉を見直し、「誰も取り残されない社会」を作る。

財政健全化と人口減少対策を断行し、県民と同じ目線で汗をかく支えるリーダーとして、柔軟で身近な体制を築く。

プロフィール

- 長崎県立長崎西高等学校卒業 ●(国)東京学芸大学教育学部カウンセリング専攻卒業 ●(独)労働者健康福祉機構 入職 ●長崎市人権擁護委員 就任(2020年退任) ●地域メディア「ながさーち」エグゼクティブディレクター就任 ●2019年 長崎県議会議員選挙立候補 11,825票 当選 ●三重地区ペーロン協会会长・長崎県病院企業団議会議員 ●2023年 長崎市長選挙立候補 54,995票 落選 ●(一社)長崎青年協会会长 就任(現:直前会長) ●長崎西高同窓会理事兼青年部会長 ●長崎市ペーロン協会副会长
- 三重地区みなど祭り 実行委員 ●茂木花火大会実行委員



長崎百景

長崎に新しい景色を。



海洋・農林

海や農産物のブランド価値を高め輸出を含む販路拡大で「稼げる農水産業」を推進。大学連携でエネルギー産業への注力や環境保全に取り組む。